

今ひろげよう、ふくしまファンの輪。

平成26年（2014年）9月30日発行



ふくしまファンクラブ

会報
Vol.30

FAN, FUN, FUKUSHIMA

今ひろげよう、ふくしまファンの輪。

ふくしま復興の歩みをより確かなものにするために。
その“良さ”をもっと伝えてみよう。その“楽しさ”を掘り起こしてみよう。
ふくしまファンクラブメンバーのあなたから。

これであなたも
ふくしま通

福が満開、
福のしま。

ふくしまの米を極める

収穫の秋は、待ちかねた新米の季節でもあります。おいしい米の産地として知られる福島県。その中でも国内最大規模の米のコンクール「米・食味分析鑑定コンクール」※で、昨年見事入賞を果たした浜通り、中通り、会津地方の極上のお米をご紹介します。

風評被害に負けず浜通り初の金賞に
輝いた相馬市今田地区の佐藤さん



佐藤さんの水田では、種籾を直接植える「直播(ちよくは)」で栽培している。

日本全国だけでなく海外から約4000点もの米が出品された昨年の「米・食味分析鑑定コンクール」。お米のコンクールの中でも一番歴史のあるコンクールで、最もハイレベルな国際総合部門にノミネートされたのはわずか40名。そこに残るだけでも狭き門なのに、その中から金賞に選ばれたのはさらに半分以下の17名。手塩にかけたコシヒカリで、その1名に見事輝いたのが相馬市今田の佐藤徹広さんです。15回のコンクールの歴史の中で浜通りから金賞に選ばれたのは初めてのことだそう。

「生まれてこのかた、今田の米しか食べていない」と話す佐藤さんは、兼業農家として40年以上米を作り続けてきました。平成23年から専業となることで稲の生育管理が行き届くようになったと言います。金賞受賞は2回目のコンクールへの出品での快挙でした。

※米・食味鑑定士協会が主催、食味計・味度計による機械審査、鑑定士による官能審査を経て総合的に評価される。第16回となる今年は、11月23日(日・祝)24日(月・祝)青森県の田舎館村で開催される。

佐藤徹広さんが作った
新米コシヒカリ(2kg)
3名様



「今年の目標は、二年連続の金賞受賞です」と言い切る佐藤さん。極上の米作りの秘密は、研究熱心さにあります。毎年田ごと肥料の種類や与える量など、細かなデータを一冊の大学ノートに録り続け、翌年の稲作に生かしてきました。長年の試行錯誤があったからこそ、佐藤さんの米作りが大きな花を咲かせたと言えるかもしれません。今年はどうなお米ができるのか、期待はますます膨らむばかりです。



「米・食味分析鑑定コンクール」金賞の賞状。お米の生産農家にとって最高の名誉の証し。



おいしい新米そのものを楽しむなら、シンプルなおむすびがオススメ。付け合わせをふくしまのものにこだわってみては。



佐藤さんの水田。かつて相馬のお殿様はこの今田地区の米しか食べなかったと言われている。



おいしお米を頑張って作り続け、相馬の米作りのレベルも上げていきたいと語る佐藤さん。

岡佐藤徹広さん(相馬市)
0244-36-7518
090-1063-0972

ふくしまお米物語

福島県オリジナル水稻品種

「天のつぶ」



福島県が15年の歳月をかけ完成させた水稻オリジナル品種「天のつぶ」。平成22年に作付けが始まり、福島県内で着実に生産量を伸ばしています。このお米の特長は、その名前のごとく天に向かってまっすぐ伸びる稲。倒伏や病気にも強い品種で、粒が大きくしっとりとした食感で、食味もひとめぼれやコシヒカリにひけをとれません。丼やチャーハンによくあうお米です。スーパーやお米屋さんで「天のつぶ」を見かけたら、ぜひ一度ご賞味ください。

問福島県農林水産部農産物流通課
☎024-521-7354
FAX024-521-7942



天に向かってまっすぐ伸びる稲穂。「天のつぶ」という名前がよく似合う。

「米・食味分析鑑定コンクール」で金賞を受賞することは至難の技。それを六年連続で受賞し続けている奇跡の団体があります。それが中通りの天栄村にある天栄米栽培研究会。この研究会の強みは農家同士が情報を交換し、協力しながら米作りを行っていること。月1回の会合を六年半欠かしたことがないと言います。研究会で話し合い、肥料を始めとしてどうしたら一番おい



六年連続金賞受賞の文字が目まぶしいコシヒカリ。ネットでも購入できる。

六年連続金賞受賞の快挙
天栄米栽培研究会のたゆまぬ努力



手軽に天栄米の味比べを楽しめる「天栄米キューブボックス」も販売中。

問天栄米栽培研究会(天栄村)
☎0248-822-117
FAX0248-822-718
<http://www.kankyo-okoku.jp/tenei/specialty/>

しいお米ができるか、常に研鑽を重ねています。甘みとみずみずしさ、香りの良さから着実にリピーターを増やしてきた天栄米栽培研究会。今年のコンクールの目標は、もちろん七年連続の金賞受賞です。



猪梯山を望める水田は猪苗代でもいい米がとれる場所だが、土壌を常に改良している。

米作りへの情熱にあふれる
猪苗代町の土屋さんを作る「かぐや姫」

「米・食味分析鑑定コンクール」の入賞リストの品種を見ると、圧倒的に多いのがコシヒカリ。その中でかぐや姫という珍しい品種を作っている入賞者を見つけました。

栽培部門(若手農業経営者男性)で特別優秀賞を受賞した会津地方猪苗代町の土屋睦彦さんです。第12回の同コンクールの別部門で金賞を受賞したことがある土屋さんかぐや姫はコシヒカリ、ひとめぼれ、夢ごち、そしてかぐや姫。かぐや姫という品種に可能性を感じ、種をあちこち探しようやく手に入れ苗を育て植えたそうです。ここにも日本一、いや世界一の米作りを目指し、日々汗を流すひたむきな生産者がいます。

問土屋農園(猪苗代町)
☎0800-185520722
FAX0242-9350003
<http://www14.plala.or.jp/tuhyanouen/>



かぐや姫は、ササニシキの突然変異種。粒がしっかりして粘りが少ないのが特徴。

あっぱれ!

世界に「YUROVA」 ふくしま



福島市大笹生にある飛行場「ふくしまスカイパーク」を拠点に、世界のエアレースの頂点に挑む一人のパイロットがいます。今年4月にクロアチアで開催された「レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ」でアジア人初となる表彰台上立ち、さらなる高みを目指し邁進するパイロットの素顔に迫ってみました。



©Jörg Mitter/Red Bull Content Pool

クロアチアでは難しいコースに加え強風が吹いていたが、実力を発揮し見事3位入賞を果たした。

アジア人初エアレース世界大会3位入賞。 ふくしまを拠点に“操縦技術世界一”へ。

【福島市 エアロパティックスパイロット】
室屋 義秀(むろや よしひで)さん

福島県福島市在住の41歳。98年日本初の競技志向型エアショーチームで鮮やかなデビューを飾る。昨年の世界曲技飛行選手権でアジア人初となる6位入賞。今期はエアレースの世界大会で各国を転戦中。「あつたかふくしま観光交流大使」として福島県の復興支援にも取り組む。



©Tomislav Moze/Red Bull Content Pool

クロアチアでのレース後のシャンパンファイト。アジア人で初めて表彰台上った。



エアショーでの華やかな曲技飛行。目の前で披露されるスピンの宙返りに息を飲む。

子供の頃、パイロットに憧れたことのある方も多はず。大空を飛び回るその夢を叶えただけでなく、世界の強豪と操縦技術でしのぎを削るエアロパティックスパイロットが室屋義秀さんです。

彼が今年参戦しているのは、世界最速のモータースポーツと言われる「レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ」。今年4月第2戦のクロアチア大会で見事3位に入賞。アジア人初となる表彰台上に「YUROVA」の名が世界に知れ渡りました。レース後のインタビューで笑顔を浮かべていた室屋さんですが、この時からさらに上を目指す自分との戦いが始まりました。8月の第5戦で6位に入賞し、コンディションが整いつつあり残された2戦へ戦う意欲は十分です。彼のビジョンには、レース優勝だけでなくシーズン優勝という目標がすでにあり、今期は機体の性能と自らの操縦技術をいかに高いレベルで安定させるかに取り組んでいます。

100分の1秒、時に1000分の1秒を争うエアレースに参加する一方で、エアショーで曲技飛行を披露している室屋さん。その技量は、昨年世界曲技飛行選手権WACの部門別で6位入賞したことが証明しています。世界の室屋のエアショーでは、

勢いよく10回転以上もスピンしたり、上空まで一気に上ったと思ったら空中を木の葉のように舞ったり、滑走路すれすれを観客に両翼を見せながら機体を傾けて飛んだり、華麗な技の連続に誰もが終始息を飲むことでしょう。

アスリートとしてのチャレンジスピリットにあふれていながら、「ふくしまの果物がたまらなく好き」と話す気さくな人柄が魅力。震災直後には被災した子供たちのために、急きょエアショーを開催したサーピス精神の持ち主です。一昨年から「あつたかふくしま観光交流大使」に就任。ふくしまの情報が乏しい海外で、ふくしまの今を自らの言葉で伝えていきます。

プロフェッショナルとして世界を舞台に活躍する今も、夢のある世界へ飛び出せる曲技飛行機の魅力を少年のように目を輝かせ語る室屋さん。純粋に大きな夢を追い続けてきた日本のエアロパティックスパイロットは、ふくしまへの思いを胸に「操縦技術世界一」を目指します。



これからもずっとスカイパークを拠点に活動していきたいと話してくれた。

FAN FAVORITE PRESENT **B**

室屋 義秀さんのサイン入り
オリジナルキャップ&
オリジナルCD
1名様

■エアショー開催のご案内/11月23日(日)に福島県相馬市松川浦沖で開催。※詳細は、室屋義秀エアショーチーム公式サイト(<http://yoshi-muroya.jp/airshow/>)でご確認ください。

Q.1 ご主人とは田植えのイベントで知り合ったそうですね？

ボランティアに参加する中で、私と主人の共通の知人が滝根町での田植えイベントを案内してくれたんです。それが主人の水田だったんですね。その後も、じゃがいもの収穫や稲刈りに参加しました。いつか田舎で暮らしたいと思っていました。主人と出会ってここの将来の暮らしがすんなり思い描けたんです。ごく自然な流れで、その後結婚することになりました。

Q.2 ご結婚後一年間は東日本大震災の影響で東京にとどまったそうですが？

結婚式は地震があった翌日の3月12日に挙げました。けれどその後の一年間は、ふくしまの様子が落ち着かないことと主人のアドバイスから、東京にとどまりました。一年後は主人と暮らすという前提で、土・日や連休に滝根町へ通いましたね。主人は、販売するのではなく放射線のデータをとるために、例年通り農作物を作っていました。

IJU
のススメ



稲福 由梨さん(田村市滝根町在住)

プロフィール

東京生まれ東京育ちの29歳。栄養士として3年半勤務後、半年間ボランティア活動にふれる。この時の縁で現在のご主人と知り合う。平成23年3月12日に結婚。1年後の3月田村市に「ターン」、すぐに地域農産物加工業の「福福堂」を起業、昨年7月に加工所を建て自ら作った米などから加工・販売まで手がけている。

Q.3 一年後、田村市に移住した時の心境を教えてください。

別の場所へ移住するという選択肢もありましたが、主人の強い思いについて行くことにしました。県内に移住者同士のつながりがあった主人は、避難指示に従わなければならぬ生産者がある中で「やれるのにやらないわけにはいかない」と覚悟を決めました。私は東京で放射線に関して情報



田植えは昔ながらの手植え。知り合いが応援に訪れ、田に記したマス目に等間隔で植えていく。

収集する中で、この町で暮らしても大丈夫と判断したんです。あとは変に心配し過ぎないようにしました。作ったお米や野菜が国の放射性物質の基準値を下回り、自分たちとしてやっていけるという思いもありました。移住した時、地域の皆さんは「来てくれてうれしい」「勇気をもらえる」と口々に話されていましたね。

Q.4 新築した加工場を拠点にこれから先どんなふうに移住していきたいですか？

加工場では、一から育てた黒米から黒米甘酒や黒米うどん、黒米のお菓子などを作っています。知り合いから依頼を受けてブルーベリージャムなども作っています。加工場ができたことで地域の皆さんに農産物を作る意欲がわいたり、新商品を作りたいう目標が生まれたりしているのがうれしいです。主人と二人でアイデアを出して、地域の皆さんと一緒に活力ある町にしていきたいですね。

Q.5 ふくしまへの移住を考えている方へ、一言アドバイスをお願いします。



一から作った黒米を原料に黒米甘酒を始め、黒米うどんや黒米ドーナツなどを製造している。

あまり簡単には言えませんが、除染の対象になっていない田村市滝根町は、すぐそばに豊かな自然が以前と変わらず広がっていて、とりたてのキュウリやナスをいいたり、手塩に育てたお米の味わいを噛みしめたり、県外の田舎と変わらない暮らしを存分に楽しめています。移住者に対する



無農薬栽培のため田車による除草が欠かせない。肥料も必要なだけにとどめ自然農法に近い。もち米の黒米。くろぐろとしていているのはアントシアニンなどの天然色素が豊富だから。



福福堂(ふくふくどう)
〒963-3602
福島県田村市滝根町神俣字入新田156
TEL&FAX.0247-78-3847
http://fukufukudou.jp
https://www.facebook.com/fukufukudou
E-mail:yuri_inafuku@hotmail.co.jp

取材を終えて
一度便利さに慣れてしまうとその便利さを手放せないのですが、稲福さんは自ら豊かな自然と向き合う暮らしを選んでいました。木々が生い茂る森の近くの住まいや加工場周辺にネオンサインは見当たりませんが、四季折々に鳥たちがさえずり、ひぐらしが鳴き、蛍が飛び交い、満天の星が瞬きます。自分たちの好きな自然に囲まれて暮らす喜びを感じながら、彼女は農家民宿という新たな夢に向かって一歩一歩着実に歩んでいます。

ミデッテに
行ってみたい!

都内日本橋で、ふくしま。



以前東京都内のイベントに参加した際、「ふくしまのものを購入して応援したいけれど、近くに販売しているお店が少ない」という声を何度かお聞きしたことがあります。そんな方に、ぜひ足を運んでほしいお店ができました。今年4月12日にオープンした日本橋ふくしま館 MIDETTE (ミデッテ)。

なんと2500種類ものふくしまの物産品を一堂に取り揃えています。そのうち工芸品は約400種類、お酒は約500種類の充実ぶり。店内に入っただけのスペースでは、折々のふくしまの旬の味覚を試食・販売しています。館内奥の飲食・交流コーナーでは、県内の郷土料理



ここに来れば、ふくしまのさまざまなものが一度に手に入ります。

やB級グルメ等を交替で提供し、お得にふくしまの味を楽しめるんですよ。おなじみの喜多方ラーメンを始め、麺類の人气が高く、一日で200食出ること。また、館内には日本酒バーカウンスターが設けられ、ふくしま自慢の地酒を「飲み比べセット(3種類)」としてワンコイン(500円)で販売しています(平日は午後4時、土日祝は午後3時)。全国新酒鑑評会で二年連続金賞受賞数日本一となった「酒処ふくしま」のお酒を気軽に試してみたい。

さらに、ふくしまファンクラブ会員の方は、根強い人気の「べこの乳」ソフトクリームが100円引きに(通常350円)。濃厚でリピーターが多いのも納得の味わいを、ぜひ一度お試しください。東京都内でふくしまのものを探すならミデッテで決まりです!

また、ミデッテでは県内各地の観光&イベント情報が手に入ります。ふくしまを旅する前に、館内奥の観光・復興情報コーナーで最新の情報をぜひ「ミデッテ」ください。



日本橋ふくしま館 MIDETTE
東京都中央区日本橋室町4-3-16
柳屋大洋ビル1階
平日/11:00~20:00
土日祝日/11:00~18:00
(年末年始のみ休館)
TEL 03-6262-3977
<http://midette.com>

会津武家屋敷

会津若松市



会津藩家老西郷頼母邸を中心に陣屋、茶室、藩米精米所、会津歴史資料館などの歴史散策ゾーン、会津、福島の良いものを集めた郷工房 古今、会津の郷土料理を味わえる御食事処 九曜亭がある総合ミュージアムパーク。

特典 入場料割引
(850円→750円)

TEL 0242-28-2525
<http://www.bukeyashiki.com>

年間パスポート 5名様
※年間パスポートの特典
ご本人様1年間入場料が無料、同伴者5名様まで団体割引、お買物・お食事の支払いが5%引

東北サファリパーク

二本松市



ライオンやキリン、ゾウなどが放し飼いになっている中を車で見学。車に駆け寄ってくる動物達の群れに囲まれることもしばしば。またラオスからやってきたゾウに乗れる「ゾウライド」も人気です。(期間限定)

特典 入場料割引(大人2,600円→2,300円、小人1,600円→1,400円)

TEL 0243-24-2336
<http://www.tohoku-safari-park.co.jp>

ご招待券 5名様

福島県八重洲観光交流館

東京都中央区



福島県内の各市町村の観光パンフレットを取り揃え、季節に合わせた情報を発信しています。また、ままだお餅、ゆべし、薄皮饅頭など代表的な銘菓、日本酒、郷土料理、果物など、旬のふくしまの特産品を販売しています。

特典 「会津べこの乳アイスクリーム」(通常250円)を8%引

TEL 03-3275-0855
<http://www.tif.ne.jp/jp/sp/yaesu/>

小原酒造 特別純米酒 蔵粋(くらしく) 3名様

小松屋旅館

川内村



川内村の中心部に位置し、詩人草野心平の別荘「天山文庫」や温泉かわうちの湯、いわなの郷にも近く、レジャーやビジネスにとっても便利。敷地内にある蕎麦酒房「天山」では、こだわりの十割そばを堪能できます。

特典 宿泊者にグラスワインまたはソフトドリンク1杯サービス

TEL 0240-38-2033
<http://www.nougakujuku.com/komatsuya/>



得々 協賛店だより

福島県内各地に広がる協賛店の情報を紹介。ふくしまファンクラブの会員証を手に、お得に協賛店をめくってみませんか。

pick up イベントガイド

観光PR隊として活躍するふくしまHAPPY隊に、おすすめのイベントをピックアップしてもらいました。ふくしまへのエールの気持ちを込めて、イベントに参加してみてください。

オススメ
その1



第10回 フライマルクト 2014

10/5(日)
モトスミ・プレーメン通り商店街
(神奈川県川崎市)

友達と、家族と
ぜひご参加ください!



活気ある「モトスミ・プレーメン通り商店街」で元気なふくしまをPR。場所は元住吉駅前、住吉神社境内。ふくしまHAPPY隊は観光情報をご紹介する他、起上り小法師の絵付け体験を行います。また、猪苗代地ビール醸造のオリジナルビール「モトスミプレーメンビア」が10月5日から発売開始です!

■モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合
TEL 044-422-3626

ふくしまHAPPY隊参加・福島県の物産品販売・起上り小法師の無料絵付け

オススメ
その2



東北地方観光物産展

10/11(土)・13(日)
横浜・八景島シーパラダイス
(神奈川県横浜市)

皆さん
お話し合わせの上、
シーパラへ遊びに
来てください。



10月の3連休に福島県、宮城県をはじめとする東北地方のご当地グルメがシーパラに大集合します。福島県の花、食、温泉などをPRする「福が満開 ふくしま隊」によるステージショーもありますよ。ふくしまHAPPY隊は、元気にふくしまの観光をPRします! 詳しい情報は <http://www.seaparadise.co.jp/news/3.php>

■横浜・八景島シーパラダイス
TEL 045-788-8888(テレフォンインフォメーション)

ふくしまHAPPY隊やご当地キャラ参加・起上り小法師の無料絵付け

オススメ
その3



ふくしま応援産直フェア

10/29(水)・31(金)、11/26(水)・28(金)
JR秋葉原駅電気街口改札内
(東京都千代田区)

ふくしまの
お米のおいしさは
格別ですよ!



毎月末に好評開催中のイベントが10月、11月も開催されます。10月の目玉は、収穫されたばかりのふくしまのおいしい新米! キャンペーンクルーのライナーホワイトによるPRも実施する予定です。11月には、真っ赤に色づいた旬のりんごが店頭を飾ります。この秋のフェアもどうぞお見逃しなく。

■福島県農産物流通課
TEL 024-521-7371

ふくしまHAPPY隊参加・福島県の物産品販売・観光パンフレット配布

オススメ
その4



ほっこりふくしま あったかフェア 2014 秋

11/21(金)・23(日) ※23日は物販のみ
川崎アゼリア(神奈川県川崎市)

みんな楽しく、
ほっこりして
みませんか?



定番の品から少しめずらしい品まで、会場にはふくしまの物産品が多数そろいます。さまざまなステージプログラムが目白押し。ご当地キャラもやって来て、会場を盛り上げてくれる予定です。あなたもふくしまの魅力を満喫してみませんか。

■ほっこりふくしまあったかフェア実行委員会
TEL 090-8255-5014

ふくしまHAPPY隊やご当地キャラも参加・福島県の物産品販売

*ふくしまHAPPY隊が参加するイベントは急遽変更となる場合もございます。またイベントの内容も変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

上記イベントで「ふくしまファンクラブ」の会報を見ました」とふくしまHAPPY隊にお伝えいただいた方 先着30名様に起上り小法師と福だよりセットをプレゼント!

起上り小法師(おきあがりこほし)は、子孫繁栄などを祈願して神様にお供える福島県会津地方の縁起物です。家族の数に1つ加えて神棚にお供えるのが習わしです。



ふくしまHAPPY隊プロフィール

平成23年7月に結成された観光PR隊。総勢10名で首都圏を中心に福島県内外で活躍中! 行く先々で起上り小法師の絵付け体験やふくしま観光紙芝居の上演なども行っています。



ふくしまHAPPY隊 オススメ県内イベント

B-1グランプリ in郡山

10/18(土)・19(日)
開成山公園 他
(福島県郡山市)



「第9回ご当地グルメでまちおこしの祭典! B-1グランプリ in郡山〜東北・福島応援特別大会〜」には、浪江町の浪江焼麺太国をはじめ、全国から59のまちおこし団体が集まります。また、併催イベントの「郡山の農業・観光物産展」で福島県産品の販売が行われます。

詳しい情報は<http://www.b-1koriyama.com>でご確認ください。

■B-1グランプリin郡山実行委員会事務局 TEL 024-924-3551

ふくしまHAPPY隊 オススメ観光情報

参加するなら今! 探検型謎解きタイムトラベル 奥会津列伝Ⅲ

10/31日(金)まで



奥会津9地域それぞれの地図を手がかりに、隠された謎を探る探検型タイムトラベルイベント。地図に記された写真の場所へ出かけ、地域ごとに3つの謎を解き明かしていきます。クリアした地域の数が多いほど賞品獲得のチャンスがアップします。JTB旅行券5万円分や奥会津ペア宿泊券など豪華賞品の獲得を目指して、この秋奥会津へ出かけてみよう!

詳しくは [歳時記の郷](#) [奥会津](#) [検索](#)

■只見川電流流域振興協議会 TEL 0241-48-5525



大好き!福のしま。

メール会員限定プレゼント

毎月末はメルマガを要チェック!!

メールマガジンの好評企画「協賛店めぐり」。毎月ご紹介する協賛店から素敵なプレゼントをご用意しています。

【応募方法】電子メールのタイトルに「ふくしまファンクラブ「メルマガプレゼント」希望」とお書きの上、メール本文に①キーワード②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号⑥会員番号を明記し、下記の宛先までご応募ください。 ※キーワードはメールマガジンの中で発表します。

【応募締切】9月号:10月5日(日)必着、10月号:11月5日(水)必着、11月号:12月5日(金)必着

【宛先】電子メール: f.fanclub@pref.fukushima.lg.jp



9月
蕎麦古家(北塩原村)
天盛りそば無料券 5名様

松原湖の最も奥にある隠れそば家。心やすらぐ古民家の囲炉裏でこだわりの蕎麦をいただけます。そば粉は地元集落の「松原そば」を石臼挽き、収穫から茹でるまで一貫したこだわりを持ち、最高の状態で振る舞います。※11月17日(月)から冬期休業
☎0241-34-2160



10月
癒しの湯 高蔵内源泉(石川町)
ペア入浴券 5組10名様

石川町の母畑温泉にある「高蔵内(たかぞうち)源泉」には、男女別の大浴場と露天風呂があります。源泉かけ流しの湯は、抗酸化作用を活性化するとされています。癒しの湯で健やかな心と身体を取り戻してください。
☎0247-26-5111



11月
八二醸造(会津坂下町)
会津地醤油ひしお360ml2本セット 5名様

味噌醤油造り八代、伝統の味を守り続ける「八二醸造」。会津地醤油ひしおは、厳選した大豆を二年間完熟させたもろみを使用した一番搾りの吟醸醤油。そのままお刺身につけたり、焼きおむすび用にぬったりするのがオススメです。
☎0242-83-2051

一般会員の皆さまへ 旬の情報をいち早くゲットできる“メール会員”へ移行しませんか?

メール会員になると、ふくしまファンクラブが提供する情報を、メールマガジンで受け取ることができます。会報は郵送されなくなりますが、引き続きお持ちのパソコンやスマートフォンなどでご覧いただくことができます。さらに、毎月メールマガジン限定のプレゼントをご用意しています。現在メール会員へ移行すると「赤べこキーホルダー」をプレゼントします。ぜひこの機会にご検討ください。



【移行方法】 ①氏名②会員番号③メールアドレスを明記し、件名に「メール会員への移行」とご記入の上、メールまたはFAXでご連絡ください。

→電子メール:f.fanclub@pref.fukushima.lg.jpまたはFAX.024-521-7888



ご応募いただいた方の中から抽選でプレゼント!



A
佐藤徹広さんが作った
新米コシヒカリ(2kg)
3名様



B
室屋義秀さんのサイン入りオリジナル
キャップ&オリジナルCD
1名様



C
東北サファリパーク
ご招待券
5名様



D
会津武家屋敷
年間パスポート
5名様



E
福島県八重洲観光交流館
小原酒造 特別純米酒 蔵粋(くしっく)
3名様

【応募方法】 電子メールまたは郵便はがきに①ご希望のプレゼント②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号⑥会員番号⑦今回の会報の感想をご記入の上、下記の宛先までご応募ください。

※電子メールでお申し込みの場合は、タイトルに「ふくしまファンクラブ「会報プレゼント」希望」とお書きください。

【応募締切】 10月10日(金)必着

【宛先】 電子メール:f.fanclub@pref.fukushima.lg.jp

はがき:〒960-8670 福島県庁観光交流課(住所記載不要) ふくしまファンクラブ「会報プレゼント」係

※当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。お預かりした個人情報は、賞品の発送などファンクラブに関する事務以外に使用することはありません。福島県個人情報保護条例に基づき、個人情報の目的以外に利用はいたしません。

パソコンでもスマートフォンでも“ふくしまファンクラブ”をご覧いただけます。

スマートフォンで読むには

- 1.「App Store」や「Playストア」から「Actibook」と検索し、インストール。
- 2.インターネットに接続し、「ふくしまファンクラブ」のホームページにアクセス。
- 3.ホームページから読みたい「ふくしまファンクラブ」を選び、「アプリ版でブックを開く」で閲覧。



うひろげよう、ふくしまファンの輪。
FAN,FUN,FUKUSHIMA

2014年9月30日発行 編集・発行 ふくしまファンクラブ事務局
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 福島県観光交流課 TEL.024-521-7286 FAX.024-521-7888
http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32031a/f-fanclub.html

Facebook内で「ふくしまファンクラブ」と検索!

福島を訪れる方へ

東京電力の原発事故による環境放射能測定値については、福島県放射能測定マップ(<http://fukushima-radioactivity.jp/>)で確認することができます。